



三浦宏也くん(西湖) インターハイで優勝!



西湖地区在住の、吉田高校3年生の三浦宏也くんは、8月6日から9日にかけて、埼玉県さいたま市記念総合体育館で行われたインターハイへ出場し、85級で見事、全国優勝という快挙を成し遂げました。

「インターハイを振り返ってみると、本当にたくさんの方々の支えがありました。優勝という結果は、厚い指導を下さった先生方や厳しい練習を乗り越えた仲間達、家族、応援してくれた方々という大きな支えがあったから出せた結果です。」

僕は、全国優勝を目指してみたいと思い、吉田高校でウエイトリフティング部に入部しました。怪我に苦しみ、練習が嫌になることもありました。結果、三月に行われた全国選抜と今回のインターハイに優勝することができました。目標である全国三冠を達成するためには、十月に行われる国体で優勝しなければならぬので、これからは、気を引き締めて頑張りたいと思います。応援よろしくお願います。」と宏也くんは、高校生活の集大成として、全国三冠を目指して頑張っています。町民の皆さんも宏也くんの高い目

標実現のために、大いに声援を送りましょう。ガンバレ、宏也! つかめ、全国三冠!

小立少年野球が県大会で準優勝!

去る8月9日から23日まで行われた、UTYカップ山梨県大会において、女子部員3名を含む、22名の小立少年野球チームが参加し、51チームの中で準優勝という素晴らしい成果を勝ち取りました。おめでとうございます。小立チームは、優勝チームと一緒に山梨県の代表として10月上旬、長野県で行われる信州交流大会に出場します。そこでの奮闘にも期待したいものです。

第17回UTYカップ山梨県少年軟式野球交流大会



県建設業協会都留支部から 防災グッズをいただきました。

8月4日、(社)山梨県建設業協会都留支部から町の小学校と保育所に防災袋、ヘルメット、ネットランチャーなどの防災グッズを寄贈していただきました。

ありがとうございます。建設業協会都留支部では、一般の方々に広く建



設業界を正しく認識してもらおうと、様々な形で地域社会への貢献活動をしていただいています。具体的には道路清掃、沿道の花植え、河川清掃などの事業や想定される地震への素早い対応として、県や各市町村と災害協定を結んでいます。

今回の防犯グッズは、5年前から南都留地域の市町村に順番で寄贈いただき、今年は富士河口湖町にいただきました。

併せて、建設業協会では、地域で働くものとして、地域の安全を守るために、現場のトラックや乗用車に安全ステッカーを配って、仕事で飛び回りながら、日々の安全巡回もしていただいています。

ふるさと応援寄附制度に ご寄附いただきました!

7月広報誌で紹介させていただきましたが、町では、まちづくりに賛同する個人・団体から広く寄附金を募り、これを財源として寄附者の意向を各種事業に反映することを目的とした、富士河口湖町ふるさと応援寄附の公募を募っておりましたが、この度第1号となる、寄附をいただきましたので、ご紹介いたします。

寄付者 功刀 功様、功刀 照様

(東京都在住)

事業使途 環境保全支援事業

功刀様夫妻よりいただきました寄附金は、大切に使用させていただきます。本当にありがとうございました。



健康のまちづくり 今月のやってみよう 《9月》

ピンクリボン・・・あなたの笑顔のために～乳がんには負けない～
＜月に1回 自分でできる 乳がん自己検診＞

10月は「ピンクリボンキャンペーン月間」です。
女性が、いつまでも、明るくさわやかに生きるために、
自分の「生命」「乳がん」について考えてみませんか？
日本人女性が最もかかりやすいがんは乳がんです。
女性の20人に1人が乳がんになっています。
30歳代から40歳代にかけて急増し、
ピークは40歳代後半です。



乳がんの早期発見・早期診断・
早期治療の大切さを伝える
シンボルマークです。

「私は大丈夫!」「まさか、私は乳がんにならない」でなく、
「もしかして、私も乳がんになるかも・・・」と欲して欲しい。

「乳がんにならないといえる人はひとりもいないのです。」

まず、はじめましょう。 自分の大切な乳房のプレストケア。

月 1回、乳房に触れたり、観察して変化がないかセルフチェックしましょう。

そして、忙しくても定期検診(マンモグラフィー・超音波検査)を受けることが大切です。

今年も各都市でピンクリボンフェスティバルが開催されます。シンポジウムのほかレインボウブリッジなどのライトアップ、スマイルウォーク等が実施されます。
富士河口湖町では、10月8日(水) 乳がん検診 を実施します。



乳がん検診を希望される方は・・・健康増進課(72-6037)までお問い合わせください。

健康づくりのスローガン募集

来年の町民カレンダーに掲載する、「ひとをまちを元気にする健康づくりのスローガン」を募集します。優秀作品24点には賞品(町特産品)を贈呈します。ちなみに今年のカレンダーはこんな感じでした。



(例) やっている? 月に1回自己検診

自分でできる乳がん検診(9月掲載)

週2日の休肝日

お酒は上手に楽しく飲もう(7月掲載)

募集内容

次のテーマに関するスローガンで本人自作、未発表のものとしします。(1人10点まで)

栄養・食生活 身体活動・運動 休養・心の健康

健康づくり たばこ アルコール 歯の健康

糖尿病 循環器疾患 がん

入賞作品は広報12月号で発表いたします。

応募方法

住所、氏名、性別、年齢、電話番号、学生の場合は学校名と学年を明記の上、郵送またはEメールにて左記あて送付して下さい。応募用紙は、任意の用紙で結構です。

応募先

〒401-0392 富士河口湖町船津17000

町役場健康増進課「健康のまちづくり」係

Eメール kenko@town.fujikawaguchiko.lg.jp

締め切り 平成20年9月30日(必着)

問合せ先 健康増進課 72-6037(直通)

わかる! 知っておきたい税金のはなし

「あなた」と「まち」と「税金」の 仕組みがわかる!9月号

家屋を新築したら、家屋調査にうかがいます

家屋(建物)を新築しますと、その所有者の方に、家屋の評価に応じた固定資産税がかかります。その基準となる家屋の評価は、町の税務課により、家屋調査を行ない、国より出されている固定資産基準に基づき、家屋を評価します。さらに、その家屋評価から、価格(評価額)を決定し、その価格をもとに、課税標準額を算定します。

国の固定資産基準に基づいて、評価されるため、基本的に全国一律の評価が出されます。この評価を正しく出すため、家屋の全部屋を調査します。基礎、屋根、外壁、床、内壁、天井、建具、設備等を見させていただきます。



調査には町税務課の職員(家屋評価補助員)が2名でおうかがいし、延床面積40坪程度の家屋で、1時間程で終了します。電話で連絡がない場合、こちらから家屋調査のお願いにまわりますが、基本的に日時を改めて、所有者の都合に合わせて、調査にうかがいます。

また、この調査は、物置等の付属家も対象となります。特に、基礎を敷設し、土地に定着性のあるプレハブ物置等が忘れがちになりますので、ご注意ください。

家屋を新しく作りましたら、町役場の税務課まで、ご連絡ください。

基本的に全国一律の評価が出されます。この評価を正しく出すため、家屋の全部屋を調査します。基礎、屋根、外壁、床、内壁、天井、建具、設備等を見させていただきます。

富士河口湖町を支える7つの税金

富士河口湖町の町税には、現在7つの税があります。そのうち、税収の割合も大きく、住民の皆さんになじみの深い税として町民税と固定資産税があります。

町民税は、個人にかかる「個人の町民税」と、会社等の法人にかかる「法人の町民税」があります。個人の町民税は、県民税と併せて課税・収納され、所得税と同じく所得に対して課税されます。所得税とその内容が似ていますが、個人の町民税は前年の所得を基礎としていることや一律に均等割がかかることなど所得税と異なる点もあります。

「固定資産税」は、所得の有無にかかわらず、土地や家屋などの資産価値に応じて、資産を持っている人にかかる税です。

他の税も、「軽自動車税」や「町たばこ税」のように住民生活に身近なものも多くあり、また、「入湯税」や「遊漁税」など、利用者(入湯客や釣り人など)から徴収する目的税もあります。

税目	税率	税条例
個人の町民税 均等割 所得割	参考 年額 3,000円 (県民税 1,000円) 課税所得金額	第31条 第1項
	18年度まで 200万円まで 3% (参考(県民税 2%)) 700万円まで 8% (県民税 2%) 700万円超 10% (県民税 3%)	
	19年度から 一律 6% (参考(県民税 4%))	第34条の3
法人の町民税 均等割	法人等の資本金等の額	従業員数
	50億円超	50人超 50人以下
	10億円超50億円以下	300万円 41万円
	1億円超10億円以下	175万円 16万円
	1千万円超1億円以下	40万円 13万円
	上記以外	12万円 5万円
法人税割	12.3 / 100 (12.3%)	第34条の4
固定資産税	1.4 / 100 (1.4%)	第62条
軽自動車税	年額 原動付自転車 1,000円~2,500円	第82条
	軽自動車 2,400円~7,200円	
	小型特殊自動車 1,600円~4,000円	
	二輪の小型自動車 4,000円	
町たばこ税	1,000本につき3,298円(旧3級品は、1,564円)	第95条
入湯税	入湯客 1人 1日 150円	第95条
遊漁税	釣り客 1日 200円	遊漁税条例 第7条

(8月号の続き)
 主要な街路の選定
 主要な街路は、街路の状況及び価格事情が標準的な指標となる街路を原則として状況類似地域ごとに1箇所選定します。この場合、国道であっても必ずしも主要な街路として選定されないこともあります。
 標準宅地の選定
 標準宅地は、主要な街路に沿接する宅地のうちから、間口、奥行、形状等からみて標準的なものと認められる宅地を選定します。
 標準宅地の適正な時価の評定
 標準宅地は、属している用途地区の用途と同用途に使用され、その土地の上に建築されている家屋の規模、程度等が標準的な宅地を選定し、適正な時価の評定に当たっての判断を誤らせないようにします。
 主要な街路の路線価の付設
 地価公示価格、不動産鑑定評価等を活用し、その7割を目途に1当たりの評点数を路線価として付設します。
 その他の街路の路線価の付設
 その他の街路の路線価は、主要な街路の路線価を基礎とし、街路の状況、公共施設等の接近状況、家屋の疎密度等宅地の利用上の便等を総合的に把握して付設します。
 (10月号に続く)

固定資産研究
 土地評価はどのようにするのか

掲示板 10月は町県民税の第3期の納期です。

町への納税は口座振替が便利です

町の税金についてのお問合せは、富士河口湖町役場 税務課(72-1113)へ

【台風について】

年間で台風が多い時期は8月と9月ですが、過去に甚大な被害をもたらした台風の多くが9月にやってきたものです。

大型で広範囲に被害をもたらす台風、小さくても狭い範囲で大きな被害をもたらす台風、また前線を活発化させて大雨をもたらす台風など、気圧配置の状況からさまざまな台風があります。それらによって河川の氾濫、土砂崩れ、暴風等の災害が引き起こされ、私たちの生活をおびやかすものとなります。

台風は大きな空気の渦巻きで、反時計回りに強い風が吹き込みます。周辺では暴風に警戒が必要です。特に、台風の進行方向の右側では、台風の風の速度に台風の移動速度が加わって風が強くなるため、台風の移動速度が速いほど暴風に対する警戒が一層必要となります。最新の台風情報に注意することが大切です。

また、台風が遠くにあるときも油断は禁物です。前線の活動を活発化させ豪雨をもたらす場合や、急に進路を変える場合もあります。台風が発生したら常に台風情報を収集し備えましょう。



【秋の全国交通安全運動】 9月21日(日)~30日(火)

運転者、歩行者ともに交通ルールと交通マナーを守り、「我先に...」と、無理な運転や道路横断で取り返しのつかないことにならないように、「お先にどうぞ」の気持ちでゆとりを持って、通行しましょう。



1 運動の基本

高齢者の交通事故防止

2 運動の重点

- (1) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (2) 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
- (3) 飲酒運転の根絶

9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」

～町におけるシートベルト着用率調査結果～
役場前道路において、着用率調査を行ないました。

結果は下の表のとおりで、運転席・助手席ともに県内において大変低い着用率です。助手席の着用率においてはワースト2位(7月末調査)という大変低い状況です。助手席だけでなく、小さなお子さんが後部座席で自由に動き回っている様子もたくさん見受けられました。

衝突時の衝撃に自分の体を支えられるのは、たった時速7キロ程度です。後部座席は前の座席に比べ車内の天井やドア、前の座席などに体を強く打ち付けられ、大きなケガをしたり死亡したりする率が高いことがわかっています。

車に乗ったら、後部座席を含むすべての座席でシートベルト・チャイルドシートを着用しましょう。

【運転席】

	人数	着用者数	着用率	県平均	順位 (28市町村中)
6月末調査	516人	480人	93.0%	94.9%	22位
7月末調査	590人	546人	92.5%	95.4%	21位

【助手席】

	人数	着用者数	着用率	県平均	順位 (28市町村中)
6月末調査	154人	130人	84.4%	84.7%	20位
7月末調査	180人	144人	80.0%	89.8%	27位

環境課からのお知らせ

収集日の休日に伴う代替収集について
 町では町民の皆さんの要望に基づき、町民カレンダーには表記できませんでしたが、収集日が休日の場合は、代替収集日を設けています。
 お間違えのないようにごみを出していただきますようお願いいたします。

9月15日(月)休日の代替は、9月13日(土)に収集します。

対象 小立・大石・河口・勝山・足和田地区の燃えるごみ

9月23日(火)休日の代替は、9月24日(水)に収集します。

対象 船津・浅川・上九一色地区の燃えるごみ
 10月13日(月)休日の代替は、10月11日(土)に収集します。

対象 小立・大石・河口・勝山・足和田地区の燃えるごみ

総合窓口課からのお知らせ

お客様アンケートにご協力ください！

総合窓口課では訪れるお客様に立場に立った対応で親しみのある町役場づくりを目指すため、本年度も、「お客様アンケート」を実施しますので、ご来庁の際はご協力をお願いいたします。



実施期間 9月16日(火)～29日(月)2週間
 実施場所 本庁舎1階正面玄関入口
 (エントランスホール)

健康増進課からのお知らせ

町内の小学校に通う5・6年生のみなさんとおとうさん、おかあさんへ
 おやごで料理をつくってみませんか？

日時 10月25日(土)午前9時～午後2時

場所 勝山ふれあいセンター 調理室

内容 調理実習・試食 食生活についてのおはなし等

参加資格 町内の小学校5・6年生の親子(保護者は祖父でも可)

定員 16組
 *子どものみの申込み不可

持ち物 エプロン・上ばき・手をふくタオル・筆記具など

参加費 無料
 その他 当日保険に加入します。実習で使用する三角巾はバンダナを当日用意します。

締切り 10月10日(金)

申込先 町役場健康増進課 726037

観光課からのお知らせ

特定計量器(はかり)定期検査について

計量法の規程により、はかりの定期検査(2年ごと実施)を行いますので、左記の日時に検査を受けてください。検査を受けなければかりを商取引や証明に使用すると50万円以下の罰金に処せられることがあります。

9月25日(木)勝山出張所

9月26日(金)町役場

9月29日(月)足和田出張所

9月30日(火)上九一色出張所

時間はいずれも午前10時30分～午後2時30分までです。

問合せ 観光課商工係 723168

福祉推進課からのお知らせ

大石福祉センター改修工事について

9月1日から12月10日まで、大石福祉センター・バリアフリー化改修工事を実施します。

工事中は全館使用できません。

工事期間中、住民センター、公民館は大石細伝統工芸館で、

こども館は、大石小学校で実施します。利用者の皆さんには、

ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

ご不明な点は、福祉推進課(726028)又は、大石福祉センター(767702)までお問合せ下さい。



大石財産区からのお知らせ

大石財産区有地の一部の貸付の件について

大石財産区管理会では、管理地の有効利用を鑑み、財産区有地である次に掲げる土地を一般に貸し付けることといたしました。

所在地 大石2585192の一部

(861.20㎡)

地目 山林

面積 660.90㎡

貸付条件及び方法等の詳細については、《大石財産区有地土地賃貸要綱》を、9月5日から町役場管理課及び大石住民センターにおいて配布いたしますのでお知らせいたします。

問合せ 町役場管理課地域係 相澤
 (大石財産区事務局) 726013



「みんな悪いことして 大きくなった」
大石小・河口小・河口湖北中の北岸三校は、
県教委より「小中連携ふるさとやまなし道
徳教育推進事業」、文部科学省より「道徳教
育実践研究事業」の指定を受け、道徳教育の
研究を進めています。

この事業の一環として、心の教育講演会
を開催します。子育て真っ最中の保護者の
皆さん、地域で子どもの育成に関わってい
る皆さんなど、多くの皆さんの参加をお願
いします。

日時 9月28日(日)

午後1時30分～3時20分

場所 河口小学校体育館

問合先 河口湖北岸3校

ふるさとやまなし

道徳教育推進協議会

767334

(河口小・渡辺)



みんなの町の誕生日をみんなで盛り上げよう!

今年で5年目を迎える、みんな町の誕生日イベント。今回は、11月2日(日)、河口湖ステラシアターを中心に行います。前月号の広報誌でお知らせしましたが、町民体育館では、パラリンピック車イスバスケット・キャラバンの実施が決まるなど、興味深い企画が盛りだくさん、お楽しみに!
(詳しくは、10月広報誌などに掲載します。)



出店者、フリーマーケット、パフォーマンス参加者大募集!

当日、参加者の皆さんのお腹を満たしていただける店などの出店者を募集します。

今回のイベントは、特に環境を考え、ごみを出さないイベントにします。そこで、食べ物や飲み物の器などについては、実行委員会で用意させていただきます。この器代については、皆さんや出店の方々に多少の負担をしていただきます。また、出店のテント代の負担金をいただきます。この基本的な条件で出店していただける出店者を募集します。出店場所は、ステラシアター正面玄関前広場です。



フリーマーケット出店者を募集します。

ステラシアター内に20区画のスペースを用意します。

いろんなパフォーマンスをしていただける個人・グループを募集します。

ステラシアター正面玄関前広場で、イベントの雰囲気を盛り上げていただける個人、団体の方々のいろんな芸能・パフォーマンスを披露していただける方を募集します。

このイベントに協賛していただける企業、手伝っていただける団体や個人を募集します。

みんなの町の誕生日イベントは、この町に住み、活動している個人や、団体、企業の皆さんの力と知恵と熱意などで行いたいと思っています。よろしくお願いします。

～ の募集は9月30日まで。町役場企画課 72-6023)まで連絡してください!

ペットボトルキャップを集めて、世界の子どもたちにワクチンを送る活動に協力を!

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、ごみとして捨てられているペットボトルのキャップを集めて、リサイクルメーカーに売った代金を、NPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」に寄贈します。「JCV」では、この寄贈したお金でワクチンを購入し、世界でワクチンを必要としている子どもたちに届けていただきます。

ペットボトル・キャップ800個で
1人の子どもの命が救えます。



全国でも有数な観光地である本町には、再利用できて、活用できる大量のペットボトル・キャップがあります。そこで実行委員会では、11月2日までに全町の皆さんの協力で、このペットボトル・キャップを集め、資源の有効活用として、ワクチンを必要としている世界の子どもたちにワクチンを送りたいと思います。是非、ご協力をお願いします。

ペットボトル・キャップの集め方

各地区リサイクルセンターや役場、出張所に回収箱を用意します。(9月16日以降)

11月2日のイベント当日、河口湖ステラシアターへ持ってきて下さい。

ぴゅあ富士からのお知らせ

「親子いけ花チャレンジ」

ひと足早い秋を生けてみませんか」

日時 9月13日(土)午前9時30分～11時

講師 小原流教授 落合容子・増田友紀さん

内容 日本の伝統文化「いけ花」を親子で体験します。この機会に大人も、いけ花の基本を知ることが出来ます。そして、日頃の生活に取り入れてみませんか。

持ち物 雑巾1枚、新聞紙2～3枚(全員)
剣山、花はさみ、花器ある方)

道具は全て貸し出し出来ます

対象 小中学生と保護者 10組 要申込み。

材料代 1作品500円(親子で1作品作っても、2作品でも可)

「布ぞつり作り」

健康的なエコライフを実践してみませんか」

日時 9月17日(水)、26日(金)

午後1時～4時

内容 エコな健康グッズの布ぞつり、とてもいいものです。今回は一斉講習のため、同じ教材を使います。2日間の講座で、すてきな布ぞつりができあがります。

講師 小佐野きさ子、在原勝子、和光智子さん

対象 両日とも参加できる方 12名(先着順)

材料費 1000円

「元気力アップのために」

あなたの内臓脂肪・血管年齢測ります」

日時 9月20日(土)午後1時30分～3時30分

講師 瀬子義幸さん(環境科学研究所研究員)

内容 内臓脂肪と血管年齢を測ってもらおう

とができます。そして、メタボとは何か、水と健康の関係等について、わかりやすく話してもらいます。

対象 成人20人 (要申し込み、先着順です。)

その他 講座は無料です。12月6日には、利き水体験をしながら、さらに、水と健康の関係についてお話を聞きます。

「いらっしやい!ぴゅあの子育てサロンへ」

日時 10月1日(水)午前10時30分～12時

講師 コープやまなしスタッフ、ぴゅあ富士職員

内容 親子で楽しい時間を過ごしながら、日頃のストレスを解消しましょう!

・親子であそぼ、ニコニコタイム

・しゃべって、聞いて、ハッピータイム

・お楽しみなティータイム

対象 未就学児と保護者20組(要申込み、先着順) どの講座にも託児があります。3日前まで予約
申込み・問合先 ぴゅあ富士 企画担当 菊池

0554-451666

FAX0554-451663

富士・東部保健所からのお知らせ

肝炎インターフェロン治療費の助成について

B型肝炎、C型肝炎のインターフェロン治療に対する助成が受けられます。

対象者 山梨県内在住者でB型慢性活動性肝炎、

C型慢性肝炎及び代償性肝硬変の認定

基準を満たし、保険適用となっている

インターフェロン製剤による治療を受

けられる方。

助成内容 各種保険診療の請求額から世帯の市

町村民税額に応じた自己負担額を除いた額を国と県が助成します。

手続きに必要な書類等

受給者証申請書、 診断書、 住民票謄本、

保険証の写し

申請窓口・問合先 保健福祉事務所地域保健課

24 9035

肝炎ウイルス検査が

最寄の医療機関で無料で受けられます

B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス検査が最寄の医療機関で無料で受けられる緊急肝炎ウイルス検査事業を行っています。

期間 平成21年3月31日(今年度限り)

受診方法 保健福祉事務所に受診券を電話で申

請してください。受診券を受け取った

ら、県と契約を結んでいる医療機関で

検査を受けて下さい。

対象者 肝炎ウイルス検査を受診したことのな

い者

問合先 保健福祉事務所 24 9035

結核は現在でも我が国最大の感染症

日本は先進国の中でも結核感染者が多く未だに「中程度まん延国」です。結核の制圧は早くして2060年ごろと予測されており、今後も充分な結核対策が必要となります。

現在の問題は、

1 高齢者の発病率が依然高い。

体力が低下しているため、老人施設、医療機関

での集団感染の発生のおそれがある。

2 若年層の感染性の増大

結核未感染のため、学校や職場で集団感染の

3 おそれがある。
 かぜと考えて発見が遅れる。
 健診などで胸部のレントゲン写真を撮る機会がない。

厚生労働省では、結核の正しい理解と協力を得るため、9月24日(水)～9月30日(火)を結核予防週間と定めて普及啓発活動を展開しています。

結核予防として注意するポイント

- ・2週間以上せきが続くときは早めに受診する。
- ・毎年1回は定期健診を受け、胸部のレントゲン写真を撮る。
- ・乳児は生後6ヶ月までに必ずBCG接種を受ける。

問合せ先 地域保健課 電話 24-9035

9月20日～26日は動物愛護週間です

どんなに小さい動物でも、人と同じように命や感情があります。飼い主はペットの習性を理解して、周りに迷惑にならないように気を配り、愛情と責任を持って最後まで面倒を見ましょう。

お知らせ

飼っている犬や猫がいなくなった場合は、すぐに保健所や市町村に連絡して下さい。

また、県の動物愛護指導センターのホームページでは、迷子になったり保護されたりしている犬や猫の情報を掲載しています。

動物愛護イベント

県動物愛護デー

日時 9月23日(火)午前10時～
 場所 アイメッセ山梨(甲府市)
 内容 動物クイズ、犬のしつけ方教室

県民の日記念行事 富士吉田会場

日時 10月25日(土)午前10時～
 場所 富士北麓公園
 内容 動物愛護に関するコーナーを設けます。

猫の飼い方教室

日時 11月22日(土)午後2時～
 場所 帝京科学大学
 講師 加隈 良枝
 問合せ先 衛生課 電話 24-9033



第16回地場産業まつり

山梨県郡内地域産業振興センターでは、日頃からの県内地場製品のご愛用や当センターへの来館施設の利用に感謝して、地場産業まつりを開催します。ご家族、お友達、ご近所お誘い合わせでお出かけのうえ、お楽しみください。ますようスタッフ一同お待ちしております。

日時 9月27日(土)～28日(日)2日間

午前9時30分～午後4時

場所 山梨県郡内地域産業振興センター

内容

日頃のご愛顧にこたえて、織物、アクセサリーなどの宝飾品、お菓子、ワインなどを特設会場にて奉仕価格で販売、北海道海産物展も同時開催。クラフト作家による「クラフトマーケット」お買い上げの皆様に豪華景品が当たる「お楽しみ抽選会」

手織・しぼり染め・木工などの「クラフト体験コーナー」

勝山スズ竹工芸の実演コーナー

万個の積木などの「子供わくわく広場」
 焼きそばや地ビールなどの屋外飲食コーナー
 郡内太鼓グループなどによる郷土芸能
 問合せ先 山梨県郡内地域産業振興センター
 24-4406 FAX 24-5319

「ヤングスポーツフェスティバル」
 FUJISA HOKURKU 2007

期日 10月18日(土) 雨天中止
 場所 富士北麓公園 陸上競技場
 対象 県内在住者で以下の条件を満たす者
 15歳以上の男女(高校生以上)

郡内在住者で構成されたチームを優先

定数 48チーム

参加料 1チーム4000円

申込み 所定の申込み用紙に必要事項を記入し、窓口・FAX・Eメールで郵送のいずれかにて富士北麓公園管理事務所まで。

定数オーバーの場合は主催者の責任において抽選を行い、参加の可否を通知する。

申込期間 9月15日(月)～9月23日(月)

問合せ先 富士北麓公園管理事務所

担当 日下部 TEL 24-3651

FAX 24-3368

MAIL hokuroku@fj.or.jp

